

2022年度事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 心魂プロジェクト

I 事業活動方針

2020～21年度とオンラインの活動に集中し質の向上を図る事ができました。
2022年度はどう「対面活動」に戻していくか？が大きな課題です。
感染状況・社会の動き等を慎重に見極めながら、可能性を十分検討した上で
対面公演の実施に取り組みたいと考えています。

オンライン配信は既に通算 2000 回を超え、配信機材の消耗が激しくなっています。
今後、予算を検討しながらも機材のスペアを用意する必要があります。

■ 2021 年度より継続・発展させること

1, 【 参加・体験できる 】 場所・機会づくり

昨年度、オンラインの裾野を広げるための事業として【実際に体験して頂く】
ために TOOTH FAIRY 助成事業として 50 か所の無償公演を開催した。
そこで出会った方々に次の道を示すこと。「自分も参加・体験できる」場所作り
を更に行っていきます。

2, 【 認定 NPO 法人申請 】

昨年度、認定申請を目指し横浜市の担当局の方と相談しながら準備を行いまし
たが条件を満たす事が出来ず申請自体は見送りになりました。
改めて 2 年後の申請に向けて環境を整え、準備を進めていきます。

■ 2022 年度の新たな取り組み

1, 【 将来に繋がる経験 】 を生み出す

病児・障がい児にとって「将来仕事をする」のは非常に高いハードルです。
心魂では将来に直接繋がる経験も積んで欲しいと願っています。
昨年はキッズ振付師が誕生しました。
今年度は「アルバイト」として文章を書く高校生が登場します。
プロフィールに書けるキャリアやスキルを積んでもらいたいと考えています。

2, 【 心魂 Youth 】新カテゴリー誕生

18歳で学校を卒業し、参加できる場所が極端に少なくなった「病児・障がい児」は突然、経験や学ぶ機会が極端に減ってしまいます。

心魂で「皆に楽しんでもらえる番組」を作り・提供する事を目的に「心魂 Youth」を誕生させます。サポートする社会人パフォーマーと共に様々な経験を積み「学校を卒業しても輝ける場所がある」ことを示してほしいと願っています。

3, 【 社会人パフォーマーの活躍の場 】を作る

24名の「社会人パフォーマー」が月1度講座に参加し、スキルを磨いています。

2020年度より2度のハロウィンイベントを開催し成功させてきました。

今年度はきちんと予算を組み、更に心魂で活躍して頂ける場を作っていきます。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 公演活動事業

ア 病院・施設・難病、障がい者団体向け公演事業

- ・内容 安全を守るため基本的にはオンラインで公演を実施。
対面公演に関しては、感染状況や先方の条件を伺い慎重に検討
- ・日時 通年
- ・場所 日本全国及びオンライン（状況に応じて検討していく）
- ・従事者人員 約15人
- ・受益対象者 日本全国、海外の患者、施設利用者
障がい者本人とそのご家族10000人(再生回数200000回)
- ・支出見込額 50,000,000円

イ 一般向け・学校向け公演事業

- ・内容 一般の方向けにミュージカルやライブ等の有料公演を行う
お客様の感染リスクの段階ごとに公演を分けるなど
試行錯誤をしながら対面公演開催予定
学校公演は一般校から順に感染状況をみながら復活予定
- ・日時 通年
- ・場所 日本全国及びオンライン（状況に応じて検討していく）
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 一般の方1000人
- ・支出見込額 50,000,000円

② ワークショップ事業

- ・内容 病気と闘う子どもと家族、一般の方向け公演出演を目指したワークショップの開催
- ・日時 通年又は単発
- ・場所 対面&オンライン（ハイブリッド式）
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 病気・障がいを持つ方とご家族、一般の方1000人
- ・支出見込額 1,000,000円

③ 講演会事業

- ・内容 「表現をする事により笑顔を作り出す」事などを、講演会にて話す
- ・日時 通年
- ・場所 日本全国及びオンライン
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 医療従事者、医療関係者、教育関係者、一般の方1000人
- ・支出見込額 50,000円

④ 作品制作及び販売事業

- ・内容 オリジナル作品を制作及びCDなどを製作し販売を行う
対面一般有料公演の復活に合わせ、新バージョンを作成
- ・日時 通年
- ・場所 日本全国、海外及びオンライン
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 病気・障がいを持つ方とご家族、一般の方300人
- ・支出見込額 150,000円

⑤ 教育プログラム事業

- ・内容 講座・学校などにおいて表現活動を通じたプログラムの展開
- ・日時 通年
- ・場所 日本全国、海外及びオンライン
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 医療関係者・会社社員・学校関係者など500人
- ・支出見込額 2,500,000円